

ロジカル・コミュニケーション

～相手にうまく伝える技法～

● 講座のねらい

日頃仕事上生じる様々な場面で、「ものごとを論理的に捉え、論理的に整理・分析し、論理的に相手に伝える」ための各種手法を学ぶことで、論理的思考や論理的コミュニケーション能力の必要性・重要性に気づき、それらを日常業務の中に取り入れる。

● 研修について

1泊2日

【対象者】 受講を希望する職員

【日程】 第1組 令和8年 2月16日(月)～17日(火)
第2組 令和8年 2月19日(木)～20日(金)

【会場】 自治研修センター

【予定人員】 各組30人

【講師】 有限会社ヒューマン・ギルド 永藤 かおる 氏

● カリキュラム (2日間)

| | 午前 | 午後 |
|-------------|--|---|
| 1 日 目 | (9:30～10:00) ・オリエンテーション (10:00～12:00) ・ロジカル・コミュニケーションとは ・聴き手の共感を得るプレゼンカ 相手に伝わる伝え方 (プレゼンテーションの基本) | (13:00～17:00) ・納得を引き出す交渉調整力 ロジックの基本3構図① ①-1 3点並列の構図「説得の構図」(基礎) 並列的に情報を整理できる万能構図 ①-2 3点並列の構図(応用) 演繹法と帰納法、階層化 ・講師への質問記載 |
| 2 日 目 | (9:00～12:00) ・1日目の質問への回答及び復習 ・問題発見から解決までの実践力 ロジックの基本3構図② ②-1 時系列の構図「報告の構図」 時間の流れをベースに組み 立てる構図 | (13:00～16:00) ・問題発見から解決までの実践力(続き) ロジックの基本3構図③ ③-1 ブレイクスルーの構図 「時系列の発展版構図」 ・チーム力向上のリーダーシップカ 勇気づけの理論と実習 (16:00～) ・閉講 |

● 受講者の声

- 大の苦手である人前での発表も、勝手が分かり慣れてくると、自信がついてのびのびこなせるようになった気がします。ポイントを押さえた準備ができれば、短時間でもかなりのクオリティのプレゼンが出来ることに感動しました。
- 他者とコミュニケーションをとる時のポイントや、分かりやすく端的に伝える方法を3つの構図から学ぶことができました。

● センター職員からの オススメポイント♪

相手に説明する際に、どう伝えればよいか悩んでいる方にオススメです。